

**グローバル目標の紹介**

時間: 約45分

年齢: 8～14歳

学習目標:

* 生徒たちがグローバル目標の名前やアイコンに慣れる
* 生徒たちがグローバル目標を自分たちの毎日の生活と結びつける
* 生徒たちが事実に基づきより深いグローバル目標の理解を得る
* 生徒たちが自分の意見の正当性を示す方法を学ぶ

学習ポイント:

持続可能、グローバル目標、SDG

**ステップ1: 世界的な問題の見極め（5分）**

生徒たちに、世界が今直面している最も大きな問題が何か、少し時間を取って考えるよう求めます。 生徒たちに、話し合いのパートナーたちと議論することを認めます。 生徒たちに、教室に考えを共有するように求めます。

世界中の問題を示す画像を含むスライド（教室用プレゼンテーションPPTを参照）を共有します。 世界中にはたくさんの問題があり、これらはそのうちのいくつかであることを生徒たちに説明します。 誰か、それらが意味することを推測できますか？ 話し合いのパートナーやグループで議論する時間を与えます。

この時点で生徒たちと共有できる重要な統計のいくつか:

* *2050年までに、海洋のプラスティックは魚よりも多くなると予測されている*
* *現在、3人に1人は安全で清潔なトイレを利用できない*
* *全世界で、1億3千万人の女子が学校に通っていない*

**ステップ2: グローバル目標の紹介（10分）**

よいニュースは、世界の問題について話しているのは私たちだけではないことだと生徒たちに説明します。 私たちがこれまでに話し合ってきたプランの内容については、2015年に、世界のリーダーたちが集まって取り組もうと合意をしたものです。 このプランはグローバル目標と呼ばれます。 今までに見たことがある人がいるか、聞いてみましょう。

これらのグローバル目標は2030年までに世界をより公平・公平で平等なものにするためのものです。

子どもたちにこの建物をみたことがあるか、どこにあるか知っているか、聞いてみましょう。 グローバル目標はニューヨークにある国連本部で2015年9月25日に調印されました。193カ国が調印し、持続可能な開発目標に関するすべての領域（経済・社会・環境）についての賛同を示しました。

グローバル目標について理解を深めるために、WLL パート 1のアニメーションを見ます。 子どもたちにわからない言葉をメモするように伝え、ビデオの最後に質問をうけつけると伝えます。

アニメーションの最後に、ペアで話し合い、ビデオの中で発見したことを共有するように促します。

**ステップ3: グローバル目標の相互関連性の理解（15分）**

グローバル目標がジグソーパズルのようになっている絵を見せます。 グローバル目標はすべて相互に関連していることを話します。 一つのゴールがほかよりも重要であることはなく、私たちはこの全てを達成する必要があります。

このスライドはグループディスカッションの前に共有してもしなくても構いません。 私たちがグローバル目標4を達成することできたら、他のグローバル目標にどんな影響が出ると思うか、クラス全体で話し合ってみましょう。 すべての子どもが学校に行くことができ、質の高い教育を受けることができたら、世界はどのように見えるのでしょうか。

グループに分かれて、1つのゴールを達成することが他の目標にどんな影響を与えるのかについて話し合いましょう。

例えば

*グループAはグローバル目標1の「貧困をなくそう」が解決されたらどんな影響が見られそうかについて考えます。*

*グループBはグローバル目標3の「すべての人に健康と福祉を」が解決されたらどんな影響が見られそうかについて考えます。*

*グループCはグローバル目標4の「質の高い教育をみんなに」が解決されたらどんな影響が見られそうかについて考えます。*

代表者を決め、それぞれに話し合ったことをクラスに展開します。

**発展学習：** 子どもたちがグローバル目標と実生活を結びつけて考えられるようなアクティビティとして新聞を読ませたりニュースサイトを活用したり、BBC（NHK）などのエピソードを見るのもいいでしょう。 みたり読んだりしたニュースの記事などがどのグローバル目標と関連するのかについてマーカーを引いたりメモしたりします。

**ステップ4: グローバル目標への行動**

次に、私たちもグローバル目標を達成するために行動を起こすことができることを伝えます。

すでになにか行動を起こしている人がいないか聞いてみます（慈善団体に寄付をしている、学校でリサイクルに取り組んでいる、再利用可能なペットボトルをつかっている）。 クラスでアイデアを共有します。

グローバル目標に対して他にどんな行動を起こすことができそうか考えてみましょう。

「どんな人でも」すぐに行動を起こすことができるアクションを１つ誰かに話してみましょう。 2030年までにこれらのゴールを達成するために、すべての人がこのことを知り、行動を起こしていく必要があります。

**ステップ5: 生徒のふりかえり（5分）**

授業のふり返りをしましょう。 今日学んだことの一つは何ですか？ もっと学びたいことは何ですか？ グローバル目標についてどんな質問がありますか？